

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 令和8年度技術系職員募集(新卒)

砂防に関する農学系、工学系、理学系の学部・学科を卒業、修了した大学生・大学院生対象

2025年で
設立50周年



砂防のエキスパートとして
土砂災害の防災・減災に
一緒に取り組みませんか？
あなたの熱い情熱を待っています！

当センターの業務案内

- (1) 砂防、地すべり対策、がけ崩れ対策等
(「砂防等」)に関する調査、研究、技術
開発及び技術指導並びにこれらの成果の普及
- (2) 砂防等に関する国際技術協力
- (3) (1)及び(2)に関する業務の受託
- (4) 砂防等に関する資料の収集及び提供
- (5) 砂防等の技術者のための研究、講習会の実施
- (6) 砂防等に関する広報及び資料、図書等の刊行、
配布
- (7) 砂防等に関する研究開発への助成
- (8) 民間開発の砂防等に関する技術審査証明ほか



令和8年度技術系職員募集要項(新卒)抜粋

1 応募資格

令和8年3月に、砂防に関する農学系、工学系、理学系の学部・
学科を卒業・修了する大学生・大学院生(既卒可)

2 募集予定数

2~3名

3 採用予定日

原則として令和8年4月1日

4 勤務条件

- ① 勤務地:(一財)砂防・地すべり技術センター(東京都千代田区)
- ② 初任給(参考:令和7年4月採用者(予定)):
¥276,000(大学卒)
¥293,760(修士了)
※上記の初任給は地域手当を含んでいます。また取得している資格等に
より上記の金額に加算があります。
- ③ 各種手当:通勤、住居、超過勤務、資格等
- ④ 勤務時間:9:15~17:30
- ⑤ 休日:土・日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)
- ⑥ 休暇:年次有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇等
- ⑦ 社会保険:雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険

5 応募方法

当センターのホームページから、エントリーシートをダウンロード
し、当センター企画部採用担当宛てに郵送(簡易書留)もしくは電
子メールに添付してお送り下さい。

6 選考方法

書類選考、一次面接、役員面接



一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
SABO & LANDSLIDE TECHNICAL CENTER(STC)



問い合わせ先・応募資料提出先 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館5階
(一財)砂防・地すべり技術センター 企画部 採用担当 TEL:03-5276-3271
URL:https://www.stc.or.jp/

仕事のトピックスを紹介します！

研究・技術開発

土砂災害の防止・軽減に関する研究や新たな砂防技術の開発を進めています。

- DX技術を活用した災害現場の計測
- 数値シミュレーション技術の改良・開発
- 既設砂防堰堤に付加する流木捕捉工の開発
- 土砂・洪水氾濫対策としての遊砂地工の開発
- 応急対策工法の開発
- 気候変動に伴う土砂生産環境の変化に関する研究
- 地震時における土砂災害に関する研究



DX技術による現地計測
(ハンディLiDARスキャナ)



土石流・流木の水路実験
(防衛大学校実験棟)

技術協力・指導

都道府県や民間コンサルタント等を対象に、技術指針だけでは設計方法が分からない場合など、当センターの職員が現場等で技術支援・指導を行っています。

- 流木対策工の設計
- 鋼製砂防構造物の設計
- 小規模溪流における砂防堰堤の設計
- 地すべり対策の調査・計画
- 融雪型火山泥流数値シミュレーション など



現場での技術指導

国際技術協力

日本の砂防技術(ハード・ソフト対策)を通して、世界の人々の安全・安心の確保の活動をしています。

- 国内外の国際会議への定期的な参加と情報発信
(イタリア、韓国、台湾など)
- 海外の大規模な土砂災害調査
- 国際協力機構(JICA)が行う技術協力に対する支援
(ブラジルなど)



JICA集団研修の支援

